

～キナサビトが語る、鬼無里のオススメ～

## 鬼無里のここが好き！

裾花川沿いの小さな谷間に拓けた  
のどかな山里・鬼無里の  
“いちおし”は、峠からの眺め！  
戸隠からの玄関口・大望峠や、  
小川村から大洞高原を越えた  
辺りの通り沿いから望む景色は  
いつ見ても最高です。



鬼無里観光振興会会長  
(有限会社いろは堂代表取締役)  
伊藤宗正さん

旬のおやきで  
好きな具は  
野蒜。(のびる  
です。)

長野市鬼無里の旬の情報をお届けします。

鬼無里に  
きなされ

くわしいイベント情報は、鬼無里観光振興会の  
ホームページやツイッターをご覧ください。

<http://kinasa.jp/>

鬼無里観光振興会  
〒381-4302 長野県長野市鬼無里日影2750-1  
電話：026-256-3188  
FAX：026-256-2237

●鬼無里へのアクセス  
アルピコ交通「長野駅⑦番のりば」  
から「74系統鬼無里行き」に  
ご乗車ください。(片道約1時間)

2018年4月27日発行

Vol.1

Topics

4/29 (日) 奥裾花自然園開園！  
5/27 (日) 鬼無里の酒米お田植え祭り  
砂鉢山登山、神社の春祭り、ふるさと資料館ガイド  
ほか



■白髯神社の神楽奉納

国の重要文化財に指定されている神社本殿は室町時代のもの！神社修繕のお祝いがあります。  
5月3日(木・祝) 10時30分 神楽奉納  
12時 竣工祝賀式典 12時30分〜振舞いあります。

■鬼無里神社の屋台巡行、奉納舞踊

ふだんは「ふるさと資料館」に展示されている祭屋台が通りを巡行。飛び入りの曳き手参加歓迎！  
5月3日(木・祝) 13時30分 鬼無里公民館  
出発↓15時30分 鬼無里神社到着予定



鬼無里ふるさと資料館ガイドツアー

祭屋台を知ろう！

江戸から明治にかけて活躍した宮彫師・北村喜代松とその門下手が手がけた祭屋台と神楽屋台は、見るものを圧倒する芸術作品のよう。必見です！

5月12日(土)、26日(土)

両日とも11時〜12時

申込不要

入館料 一般 200円 / 高校生 100円  
小中学生無料 資料館 026・256・256・3270

4月29日(日)奥裾花自然園開園！

=4/29(日)~5/27(日)はシャトルバスを毎日運行します=

※バスの時刻表はアルピコ交通のホームページで「奥裾花線(長野~奥裾花自然園)」をご覧ください ☎アルピコ交通長野営業所 026-254-6000

北信州の秘境によろこそ

『水芭蕉と新緑のブナ原生林ウォーク』 申込〆切・5/14

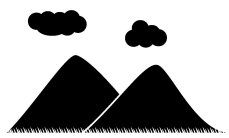
ミズバショウの大群落と幹周り4mを超える巨木が芽吹くさわやかなブナの原生林をボランティアガイドの案内で歩きます。  
原生林を散策しながらバードウォッチングも楽しめますよ。ウォーキングの後は、旬の山菜などを使った山里ならではの“おもてなし”郷土料理をお楽しみいただけます。

日時：5月20日(日) 10時~14時 雨天決行  
集合：10時 5分 奥裾花観光センター前  
参加費：1,500円 (要申込・先着30名様)  
※参加費とは別に、入園料(中学生以上410円)が必要です。

『春の砂鉢山登山』 申込〆切・5/21

鬼女紅葉伝説の残る荒倉山のなかでも最高峰(1432m)。ルートの所々から西岳や一夜山、北アルプスの山々が望めます。

日時：5月27日(日) 7時~15時30分 雨天中止  
集合：7時 鬼無里支所駐車場  
参加費：1,500円(要申込・先着25名様) 参加資格：中学生以上



『水芭蕉と新緑のブナ原生林ウォーク』『春の砂鉢山登山』のお申込は鬼無里観光振興会 → ☎026-256-3188 FAX026-256-2237まで住所・氏名・電話番号・交通手段(自家用車・バス)をお伝えください。

鬼無里の酒米田植え祭り&交流会 申込〆切・5/18

鬼無里での酒米づくりを応援してカンパイ！  
地域限定の美味しいお酒「鬼無里の水芭蕉」の酒米づくりを農作業から応援していただけるメンバーを大募集します！

日時：5月27日(日) 9時10分~14時 終了予定 小雨決行  
集合：9時10分 鬼無里活性化センター  
参加費：大人2,000円、小中学生1,000円(昼食、飲み物代含む)  
※大人は特別限定酒のお土産付き  
申込方法：まめってえ鬼無里 ☎050-3736-6218 FAX026-256-2101  
まで、住所・氏名・電話番号・年令をお伝えください。

きなさ市 ●4月29日(日) 菜花の味噌汁のふるまい 10時~15時 ●5月27日(日) 餅つき、山菜のふるまい

鬼無里の農産物直売所「ちょっくら」では、4月から12月まで、毎月1回「きなさ市」を開いています。季節ごとの山里のおもてなしをお楽しみください！  
☎「ちょっくら」026-256-2450

